

国際学生との交流をとおして

異文化間コミュニケーション能力を高めよう！

【科目名】

専門特殊講義Ⅱ SM 「衣笠国際学生との異文化交流」:前期(水曜日3限):担当教員/坂本利子教授

専門特殊講義Ⅱ SH 「APU 国際学生との異文化交流」:後期(火曜日2限):担当教員/坂本利子教授

2 科目とも配当回生は 2 回生以上。(各 2 単位)。2 科目を同時履修することも可能です。

【科目の概要】

この講義では、産業社会学部の学部生が、国際学生との交流授業を通して、異文化理解と異文化間コミュニケーション能力を高め、英語による発信型コミュニケーション能力を向上させることを目指します。また日英2言語による国際的対話力を強化し、国際交流に求められる企画力、交渉力、リーダーシップ、異文化対応力などの実践的対応力の伸長を目的とします。

具体的には、異文化理解と異文化間コミュニケーションに関する講義により、交流授業の意義・目的を導入した後、留学生との混合チームを編成して協働学習(collaborative learning)を進めます。協働学習では、特定のテーマにもとづき課題を設定し、調査、ディスカッション、プレゼンテーションなどを実践します。

前期と後期のクラスでは、それぞれ交流相手が異なります。前期は衣笠キャンパスの国際学生が、後期は APU の国際学生が協働学習のパートナーとなります。遠隔地である APU との交流では、インターネット、TV 会議システム、スカイプなどの遠隔交流ツールを活用するほか、APU キャンパスを訪問して、対面交流も実施します。科目の詳細をより知りたい学生はシラバスで確認してください。

【到達目標】

- (1)異なった文化を持つ国際学生との日英 2 言語によるコミュニケーション活動をとおして、異文化に属する受け手を理解し、その受け手に理解される異文化間コミュニケーション能力を高める。
- (2)国際学生とのさまざまなコミュニケーション活動と相互評価を組み合わせた活動を通して、日英 2 言語による発信型コミュニケーション能力の向上を図る。
- (3)多様な文化的背景や社会的経験を持つ国際学生と協働学習をすることによって、グローバル化にともなう問題の解決に向けて主体的・実践的に対応できる思考力や判断力、行動力を育成する。

【受講資格】

受講には TOEIC450 点以上あることが望ましいが、450 点未満でも熱意ある学生は歓迎します。

グループ活動を中心に行う授業のため、特段の事情がない限り、原則として、全授業に参加する意志があること。

【定員】

専門特殊講義Ⅱ SM 「衣笠国際学生との異文化交流」: 25 名

専門特殊講義Ⅱ SH 「APU 国際学生との異文化交流」: 25 名

【登録方法】 ※本科目は「選考科目」です

●申込期間: 3 月 22 日(水)~4 月 3 日(月) 17:00 まで

●申込方法: この科目は「選考科目」です。「受講申込書」を CAMPUS WEB からダウンロードし、上記期間中に、産業社会学部事務室に提出すること。応募多数の場合は、提出書類にもとづき選考を行います。

●受講許可者発表: 4 月 4 日(火) 17:00 CAMPUS WEB で通知

●受講許可者の受講登録: 受講許可者は事務室で受講登録を行います(登録後、受講辞退はできません)ので、CAMPUS WEB で必ず確認してください。